

第44回田原市男女共同参画推進懇話会 議事録要旨

1 日時	令和4年11月18日（金）午後1時30分～3時
2 場所	田原市役所北庁舎3階 301会議室
3 出席者	別紙「出席者名簿」のとおり
4 会議事項	1 あいさつ 2 報告事項 （1）男女共同参画フェスティバルについて（実績報告） （2）田原市パートナーシップ宣誓制度について 3 議題 （1）男女共同参画推進プランⅡ中間見直しについて 4 その他 （1）各委員の取組状況・意見

会議内容要旨

事務局：会議資料の確認

1 あいさつ

○会長あいさつ

○オブザーバーあいさつ

- ・コロナ禍で女性の貧困が可視化され、困難女性支援法が成立した。DV等の問題と同様に、今後困難女性支援法が一つの柱になると思う。女性の貧困問題に対しても、課をまたいだ取組をより一層進めていただければと思う。

2 報告事項

(1) 男女共同参画フェスティバルについて（実績報告）

○事務局：資料1について説明

《委員からの質疑・意見》

- ・来年度のフェスティバルの開催時期等を伺いたい。
→今年度と同じ時期を予定しており、施設も予約済み。
- ・エコフェスタの来場者は多かったか。
→きらり宝市やスタンプラリーを実施している時間帯に来場者が多く見られた。

(2) 田原市パートナーシップ宣誓制度について

○事務局：資料1について説明

《委員からの質疑・意見》

- ・事実婚も対象にするとアウトティングを防ぐことができ、また、愛知県内の自治体ではファミリーシップ制度で、子どもとの関係を認めているところもある。そもそも利用者にとって使いやすいものでないと意味がないという議論も出ているので、田原市でも検討していただきたい。
→事実婚とファミリーシップ制度については、懇話会でももう少し勉強する必要がある。

3 議題

(1) 男女共同参画推進プランⅡ中間見直しについて

○事務局：資料3-1について説明

《説明の要旨》

- ・今回の見直しでは、大枠は変えず、皆さんからの意見を参考に精査しながら修正を加える。
- ・第5章で他にも掲載できる団体があれば、ぜひご紹介いただきたい。

《委員からの質疑・意見》

- ・「ジェンダー」という言葉が入ったのは、すごく画期的で大きな前進だと思うが、地域の人たちが意味を咀嚼するには、まだ時間がかかると思う。
 - ・そもそもプランは、性によるバイアスの問題を改善するために作られたもの。今回の見直しで、性の多様性に配慮した文言や言葉も入ってきたが、それにとられるとプランの本質がぼやけてしまう。元々は女性の地位の低さに焦点を当てて作成されたものなので、現段階のものは少しずれているように思われる。多様性の尊重については一部で触れつつ、プランとは別扱いで啓発リーフレット等を作成して、周知を図る必要があると思う。
 - ・一部「男女」という言葉を「ジェンダー平等」に変えてもらったが、まだ世間に浸透していない部分があるので、ジェンダーの説明は丁寧にしてほしい。また、男女共同参画の定義の中に、性の多様性に関する記載を加えるよう修正をお願いした。女性に対する差別の変革は、性の多様性を認めることにつながっているので、別々のものではない。
 - ・ボリュームが多く、目を通すのが大変だったが、庁内の他の部署もプランの内容をきちんと理解しているのか。
- 企画課が旗振り役となって、庁内のワーキング会議等で理解を深めてもらったり、各課の進捗状況を伺ったりする機会を設けている。また、予算のヒアリングの際にも、各課に男女共同参画の視点を取り入れるよう指示している。
- ・P56「各主体の役割」で、子育ては地域全体で支えるように記載されている一方で、介護の記載はほとんど見られない。今後高齢化の進行で、介護は大きな問題になる。家庭内で介護は女性の仕事とされている部分があるので、記載してもらいたい。
 - ・2000年に介護保険ができた時は、社会的な介護が必要という認識があったが、今は介護保険を解約させられようとしている状況にあり、後退する危険がある。介護は「地域で、公助で支えていく」という文も記載してほしい。
- P44～46に、介護と介護保険制度について一通り記載してあるが、担当課と相談し、「各主体の役割」等のところに追記するか検討する。
- ・P44の4行目「着実」という言葉について、他市ではその言葉をめぐって議論になった。行政は「社会的介護をサポートする・補完する」という文言に変えるのはどうか。
 - ・コミュニティの役員は、長年男性に偏っており、女性の比率が上がってこない。女性の役員を増やすためには、意識と仕組みを両輪で変えていく必要がある。数値目標を記載するのは難しいため、「男女共同参画を推進する」というような文言等を入れてもらえればと思う。
- コミュニティ側とのすり合わせに時間もかかるため、次回の本改定の宿題とさせてもらいたい。

4 その他

(1) 各委員の取組状況・意見

○各委員：資料4について説明

午後3時閉会